KANAGAWA 看護だより

Vol.163
2015年7月

公益社団法人
神奈川県看護協会
〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
神奈川県総合医療会館内
TEL.045-263-2901㈹ FAX.045-263-2905
http://www.kana-kango.or.jp/

平成26年度 会員数 34,607人

▲満開の桜の下でお花見

多職種合同ミーティング

パッチアダムス
（ホスピタルクラウンの創始者）がやってきた

子ども達とおさんぽ

▼通所の日中活動で
作成しました

◀子ども達の元気が出るように
「太陽」をデザインした
ソレイユ川崎の玄関

【今月の表紙】

重症児・者福祉医療施設 ソレイユ川崎

➡施設の紹介は12ページに掲載しています

CONTENTS

健康ひろば 訪問栄養指導で
「口から食べる」を支援する……2～3
スペシャリストが行く
がん化学療法看護認定看護師……4
目からウロコのお役立ち情報
害虫が運ぶ感染症……5
特集 医療者に求められる
コミュニケーションのイロハ……6～7
ナースセンターをご存じですか？ No.2……8
災害救護対策委員会報告 国立病院機構
災害医療センターを見学して……9
かながわ看護フェスティバル2015開催／
理事会報告……10
サンリオピューロランド無料ご招待……11
こんにちは事務局です／表紙の写真／
編集後記……12

訪問栄養指導で「口から食べる」を支援する

地域栄養ケア PEACH 厚木
代表　**江頭　文江**

はじめに

地域栄養ケア PEACH 厚木は、『医療と福祉機関との連携を重要視し、疾病の予防・治療に関わる地域住民に対し適切な栄養管理を提供する』を事業理念とし、県央地区を中心に活動しています。活動内容は、表1のとおりであり、訪問栄養指導を中心に、診療所における外来の栄養指導や保育園での離乳食や食育活動など赤ちゃんから高齢者までのさまざまな年齢を対象に、地域に根差した活動をしています。

表1　活動内容

1．訪問栄養指導
2．外来栄養指導
3．集団栄養指導
4．福祉施設に対する栄養ケア・マネジメントサポート
5．幼児への食育活動
6．調剤薬局での栄養サポート
7．地域住民及び医療福祉関係者への栄養情報提供（研修会の企画等）

なかでも訪問栄養指導は、通院が困難になった高齢者の方への栄養サポートであり、体重減少、褥瘡（床ずれ）などの低栄養問題から引き起こされる疾患や身体状況の変化、摂食嚥下 (咀嚼や飲み込み) 障害など食べる機能の低下、糖尿病や腎臓病などの慢性疾患に対する食事療法、終末期での栄養ケアなどがあります。訪問栄養指導は、医療保険、介護保険の仕組みの中で、在宅訪問栄養食事指導 (医療保険)、居宅療養管理指導 (介護保険) として位置づけられています。

1. 訪問栄養指導の流れ

訪問栄養指導を行うためには、医師の指示が必要であり、訪問診療をしている先生と連携し、栄養ケア・マネジメントの手順に沿って進められています。医師のほかに介護支援専門員 (ケアマネジャー) や訪問看護師など、在宅で関わっている様々な職種から「食べられなくなった」「食事中にむせてうまく飲み込めない」「食事に時間がかかる」「どんな食べ物を食べたらいいのか」など多くの相談をうけ、栄養、食形態だけではなく、口腔ケアや姿勢の調整、食べ方、リハビリテーションなどさまざまな視点で口から食べるということを支援しています。

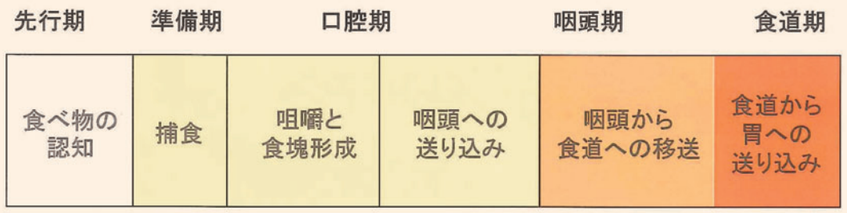


図1　食べるプロセス

『在宅生活を支える！これからの新しい嚥下食レシピ』三輪書店2008より図引用

2. 食べるという行為

食べるという行為は、単に噛む、飲み込む、ということだけではなく、食べ物を認知する認知期から、捕食、咀嚼、食塊形成（噛みながら飲み込みやすいひとつの塊を作る）、そして初めて嚥下反射（ごっくんという飲み込む反射）がおき、食べ物が食道へと通過するということであり、非常に巧みにできています。（図１）ここで、「食べ物や飲み物、唾液などが声帯を越え、誤って気管に入る」ことが誤嚥であり、誤嚥による肺炎は高齢者では致命的なリスクの一つとなっています。

3. 食べる機能が低下したら

食べる機能が低下するということは、うまく噛めない、飲み込めない、ということとともに、口の中に食べ物がたまる、食べ物が散らばる、むせる、食事に時間がかかる等さまざまな状態を引き起こします。そこで、食事形態や1回に食べる量の調整とともに、食事の姿勢や食べやすい食具の工夫などの食環境の調整や、口腔ケア、食べる機能を維持・改善するための運動（リハビリテーション、健口体操（図2））も重要になってきます。

図２　食べる前の準備体操

4. 安全においしく食べるための条件

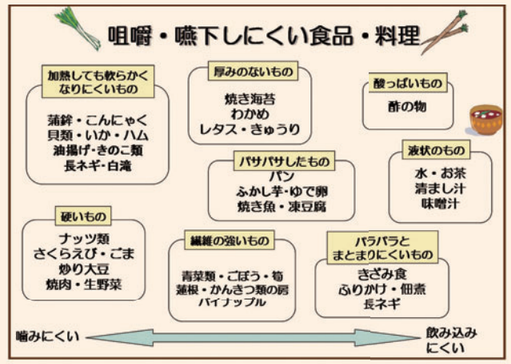
食事姿勢は人により異なりますが、安楽でかつ飲み込みやすいように、座位の場合はかかとをつける、いすと身体との空間をなくす、目線を作るなどの工夫が必要になります。一口量は多すぎず、カレースプーンなどの大きいスプーンは不適切です。しっかりと飲み込んだことを確認しながら食事介助する必要があり、咽喉仏 (喉頭) 挙上の動きはみるようにしましょう。

5. 咀嚼や飲み込みが困難なときに注意したい食品と調理の工夫

スーパーにいけばいろいろな食品が簡単に手に入りますが、実はこの中には、咀嚼しにくいもの・飲み込みにくいものも含まれています。噛みにくさや飲み込みにくさを感じたとき、まずどんな食べ物に注意したらいいのか、しっかりと理解しておきましょう。

図3は、左から咀嚼しにくいものをあげており、右にいくにつれて飲み込みにくい食品となっています。またこういった食材の特徴を理解した上で、調理法を工夫することで、食べやすく、飲み込みやすい料理を作ることができます。訪問栄養指導では、こういったさまざまな視点で「口から食べる」を支援しています。

図３



スペシャリストが行く！ Activity of specialist

がん化学療法看護認定看護師

抗がん剤治療を受ける患者さんをチームで支える

JA 神奈川県厚生連　伊勢原協同病院
がん化学療法看護認定看護師　神保 京美

がん化学療法認定看護師になるきっかけ

2002年に外来化学療法加算の診療報酬として算定できるようになり、現在では多くの病院で外来化学療法センターが設置されるようになりました。しかし、当時、当院に外来化学療法センターはなく、患者さんは外来の狭い処置室や、その処置室すら満床になると、外科病棟のあいている部屋で治療を受けていました。病棟看護師の多くは他の業務を兼務しているため、抗がん剤を確実に投与することに終始してしまい、ゆっくり患者さんのお話を伺うことができないことに申し訳なさを感じていました。そんなとき、看護部長から外来化学療法センターの開設を命じられ、二つ返事で担当を引き受けました。このころは、抗がん剤の種類や支持療法が次々と増えはじめ、治療の場が入院から外来にシフトするなど、がん化学療法が激変を迎えている時期でした。患者さんに安全で確実な看護を提供するためには、専門的な知識や技術の習得が必要であると考え、2007年にがん化学療法看護認定看護師の資格を取得しました。

認定看護師としての日々活動

私は主に外来で抗がん剤治療を受ける患者さんのケアを行っています。昔に比べて副作用の少ない抗がん剤や副作用を和らげてくれる薬も登場し、日常生活を送りながら外来で治療を受けることができるようになってきました。とはいえ、外来で抗がん剤治療を受ける患者さんは、「家で何かあったらどうしよう」と大きな不安を持っています。そこで、少しでも不安が軽減されるように治療を導入する前にオリエンテーションを実施し、抗がん剤治療についての基礎知識をはじめ、抗がん剤による副作用の対処法や日常生活の過ごし方などについてお話しています。また、患者さんが副作用の対処に困ったときには、電話やメールによる相談もお受けしています。

多職種との連携の大切さ

がん化学療法を安全確実に実施していくためには、多職種との連携が重要です。そこで、医師や薬剤師など関連する多くの職種との問題提起の場として、がん化学療法委員会を開催しています。医師と看護師、薬剤師の3名が司会を担当し多職種が自由に意見交換できるよう、議事の進行をしています。また、日々の患者さんへの指導や副作用対策をタイムリーに行うため、担当の薬剤師と主治医とのミーティングも行っています。

今後も、抗がん剤治療を受ける患者さんをチームで支えていきたいと考えています。

地域での活動

抗がん剤治療は年々進化を遂げており、日々知識を習得していくことが大切です。自分の知識を深めるために、学会や研修会への参加は欠かせません。また、近隣のがん化学療法看護認定看護師が集まり、事例検討や外来化学療法をとりまく問題についてディスカッションする機会を持ち、情報を共有するとともに交流を深めています。

院内だけでなく院外にも目を向け、地域のがん化学療法看護の質の向上を目指して尽力していきたいと考えています。

外来化学療法センターのスタッフ一同

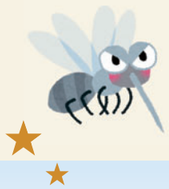
目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

害虫が運ぶ感染症

このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は、「害虫が運ぶ感染症」の中の「蚊」が原因のものについて、横浜市立大学附属病院感染制御部部長　満田年宏先生にお聞きしました。

「蚊」による感染症と感染予防



はじめに

春から夏にかけて気温が上昇し、いよいよ行楽のシーズン到来となると地域の公園や野山を散策する機会も増えてきます。ことに野山には様々な病害虫が潜んでおり、無防備に散策するとマダニなどの病害虫に刺され重い感染症にかかる場合があります。蚊については昨年都内の代々木公園での「デング熱」騒ぎは記憶に新しいところですが、今年以降も引き続き注意が必要です。蚊の媒介する感染症の予防には、生活する地域を含めた蚊の駆除の徹底が必要です。

蚊による感染症

国内で「蚊」が運ぶ感染症には、⑴ 日本脳炎（国内では年間10名以下）、⑵ デング熱（代々木公園に関連し、平成26年8月27日～10月31日の間で156名が確認されています）があります。デング熱の迅速診断キットは国内では普及していないため、診断できていない患者さんもいることが想定されます。東南アジアでは年間を通してデング熱やマラリアが蔓延しており、海外旅行帰りで発熱をきたした場合にはこうした感染症に留意する必要があります。

予防： ⑴ 環境整備：ペットボトルのキャップほどのため水でも、蚊の幼虫の生息環境になります。まず生活環境から「ため水」をなくしましょう。汚水槽の水も定期的に殺虫剤を投下するなどの対策が必要です。⑵ 皮膚の保護：①肌を露出しない（長袖・長ズボン着用）、②虫除けスプレー（主成分はディート※など）を使用する、⑶ 流行地域に出かけないなどの対策が必要です。

疑わしい症状： 刺されてから日本脳炎の場合は1～2週間後に高熱、頭痛、悪心、おう吐、めまい、腹痛、下痢など。デング熱の場合には2～15日（多くは3～7日）後発熱、頭痛、眼痛、顔面紅潮、結膜充血が出ます。2～7日の初期症状に続き、全身の筋肉痛、骨関節痛、全身倦怠感を伴います。

治療： 日本脳炎・デング熱ともウイルス性の感染症で特効薬はなく、症状を緩和する対症療法が中心となります。

※「ディート」とは：
「ディート（DEET）」はダニや蚊に対する虫よけ剤の主成分としてもっとも普及している化学物質です。市販の虫よけ剤の多くにはこの「ディート」が含まれています。虫よけ剤は皮膚に直接または衣服に塗布します（購入時の製品の成分表示でご確認ください）。虫よけ剤の使い方は製品の説明に従ってください。

終わりに

蒸し暑い日本の夏に素肌を露出して開放的な気分に浸りたいのも理解できますが、こうした病害虫による感染症の予防の対策もとりながら行楽を楽しんで下さい。

デング熱の原因となるヒトスジシマカ

写真提供：国立感染症研究所

医療者に求められる
コミュニケーションのイロハ

株式会社ハーティスト
エグゼクティブトレーナー
田邉　千枝

医療でのマナーには深い意味

病院はサービス業なので、マナーは重要、という言葉をよく耳にします。もちろん、人と接する職業なのでマナー教育に力を入れるに越したことはありません。ただ、医療に関していえば、マナーにはもう少し深い意味があります。サービス業でのマナーは、お客様に満足度の高いサービスを提供することで喜んでいただき、また来ていただくこと、これが大きな目的です。

しかし医療では「感じがいいからまた行こう」という簡単な構図は存在しません。病院に来る患者さんは「治りたい、治してほしい」と思って来院します。感じが悪いより良いほうがもちろん嬉しいですが、それより早く楽にしてくれた方がよいと感じているはずです。「あの医者は、愛想は悪いけれど腕は確かだ。」と、医者が評判になることがあります。ただ、医者も神様ではありません。患者さんの「良くなりたい」という思いとは裏腹に、治すことが困難な場合もあります。

来院した最初の段階から信頼関係を築くことがカギ

もしも期待する治療を受けられなかったとき、患者さん側は、「腕は良いとは聞いていたが、何となく感じが悪かったし、いつかどこかでこんなことになるんじゃないかと思っていた」とクレームにつながる危険性があります。そうなった時のことを考えると、いかに最初に患者さんと信頼関係を築けるか、がトラブルになるかならないかのボーダーラインになるとも言えます。

トラブルになった時、結局は感情論になります。トラブル時、どんなに医療技術が高い医療機関であっても患者さんは「そういえばあの時もこんな時もこんな、あんな言い方、こんな態度をされた。許せない！」という怒りを爆発させます。でもそんな時「ちょっと危なっかしいと思うこともあったけど、担当看護師は本当にいつも私たちの気持ちに寄り添って親身になってくれていた」と、患者さん側から歩み寄ってくれることもあるかもしれません。医療において「患者」と言わずに「患者様」という言葉遣いとか「背筋を伸ばした美しい立ち居振る舞い」とか、もちろんそれも必要かもしれませんが、患者さんの気持ちに寄り添った信頼関係に基づく関わり方、コミュニケーションが大事なのです。しかし、「信頼関係は一日にして為らず」です。しかも、仮にもヒヤリハットなどが起きた後に信頼関係を築こうなど、殆ど不可能に近いのです。患者さんが来院したばかりの頃は、患者さんは医療従事者にすべてを託してきます。その段階で関係構築をするのは、難易度はさほど高くなく、最良の方法です。いかに早い段階で信頼関係を構築するかが、カギなのです。

医療従事者にとって担当の患者さんはたくさんいても、患者さんからしてみると「私の担当医師」「私の担当看護師」で、唯一の存在です。その唯一の存在、担当医師や担当看護師から優しく声を掛けられたり、気遣いをされたり、その時々のコミュニケーションで患者さんの不安が取り除かれるのです。

患者さんが辛いと思った時に手を差し伸べる

以前こんな話を聞いたことがあります。

知人が乳癌になり手術をした時のことです。手術の翌日、彼女がトイレに行くために廊下を歩いていたら、担当医師とすれ違いました。恐らくその医師は前日に手術を執刀し、その上もしかしたら当直明けで疲れていたのでしょう。担当医師は、下を向いて歩いていて彼女に気付かなかったようなのです。その時彼女は「私の先生は、廊下で私を無視した。これはきっと私の手術が上手くいかず、私の顔をまともに見ることが出来なかったに違いない。きっと私は、もう駄目なんだ。」と思ったそうです。その後、彼女の癌は転移し、結局彼女は執刀・担当医師に対して無念な思いを胸にしたまま2年後に亡くなりました。

このような話、似た話は、時々周りで聞くことがあります。これが、もし後にトラブルになった場合、もしかしたら遺族が「医療ミスだ。」と言いだすことがあるかもしれません。この話の始まりは、いつも皆さんが歩いている廊下です。「患者様」と呼ばなくても、お辞儀の時、背筋が曲がっていてもそんなことはどうでもよい、というのは言い過ぎですが、患者さんが辛いと思ったタイミングで優しく手を差し伸べてあげる。笑顔で挨拶をする。皆さんは、毎日の業務で大変だと思いますが、病院における一番大切なマナーであると私は思います。

言葉の裏の感情を読み取り、相手の気持ちに配慮

患者さんはいろいろな手を使ってサインを出します。例えば構って欲しい人と構って欲しくない人がいます。構って欲しくない患者さんは少しばかりの苦痛であれば「大丈夫です」と我慢することもあるし、構って欲しい患者さんは、さほど辛くなくても「痛い。痛い。」と言って「こちらを向いて」というメッセージを発信します。表面的な言葉の意味ではなく、言葉の裏にある感情を読み取ることが大切なのです。「痛い。」と言っている患者さんに痛み止めを処方しても、その患者さんの心の痛みは癒えないのですから。

また、ある時注射が嫌いな患者さんが採血をしていた時のことです。目をつむって覚悟をしていたら「ちょっとチクッとしますよ」と看護師に言われました。この言葉で更に緊張が高まったそうです。「最初にチクッとするだけですよ」と言われたら、もう少し気持ちが和らいだかもしれません。言葉遣いはとても難しいです。でもたったこれだけのことですいぶん患者さんの心が変わるのです。このようなコミュニケーションの積み重ねが、信頼関係を構築し、何かがあった時に医療従事者を守ることになるかもしれないリスクマネジメントなのです。

相手に対してどれだけ配慮し、いかに相手の気持ちを知ることができるかがリスクマネジメントにつながるコミュニケーションのイロハであり、また、コミュニケーションとはただ単にスキルではなく、その「人となり」「在り方」なのであるということを、研修でもずっと伝え続けていきたいと考えます。

看護職の皆さま

最新情報

ナースセンターをご存知ですか？ No.2

平成27年10月　離職情報の届出努力義務化がスタート！

神奈川県ナースセンターは、看護師等の人材確保の促進に関する法律（人確法）の基、神奈川県看護協会が県の委託を受けて運営しています。

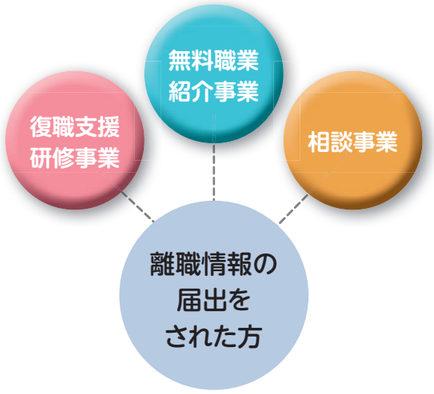
この度、平成27年10月に人確法が一部改正されました。それにより、看護職は、離職時等に個人の情報をナースセンターへ届け出ることが努力義務となりました。

ナースセンターは、働き続けるナースにとってなじみの薄いところかもしれませんが、今後は定年を含む「退職」時に関わりのある場所として、機能を強化し新しくスタートします。

届出された方には、ご希望に応じた就業相談、再就業支援、復職支援研修等の情報が得られるように致します。また、定年後も自分にあった働き方を一緒に考えてまいります。

届出は、個人にとってキャリアを考える機会であり、超高齢社会においては国民の保健・医療・福祉を支える担い手を確保するためにも必要な制度です。

ナースセンターは、看護職の確保・定着の拠点として活動してまいります。



お問合せ　神奈川県ナースセンター　☎045-263-2101

届出には、以下の方法があります。

❶「神奈川県ナースセンターのご案内」に付いている届出ハガキで届け出る。

❷ e ナースセンターを利用して自分で届け出る。

❸ e ナースセンターを利用して「施設の一括届出」で代行してもらう。

❶

末頁、届出ハガキに個人情報保護シールを貼付してそのままポストへ投函する。

❷❸

インターネットを活用し、e ナースセンターのユーザー登録（ID・PW を取得）をする。
My ページへログインして、届出専用のコンテンツから届出する。
https://www.nurse-center.net/nccs/

■災害救護対策委員会報告

国立病院機構 災害医療センターを見学して

災害医療センター正面

大規模災害に備えて マニュアル整備

2014年10月、当委員会メンバー7名で、災害医療センター（東京都立川市）を訪れました。同センターは広域災害発生時の災害拠点病院であり、災害医療を中心とした研究と医療従事者等の教育研修に力を入れています。今回の訪問の目的は、基幹災害拠点病院としての役割を担っている同センターの看護部および関連部門の取り組みについて情報収集を行い、災害対策への示唆を得ることでした。

最初に同センター副看護部長より、センターの概要、役割、組織について説明を受け、続いて看護部災害対策委員より、看護部における災害対応組織、具体的取り組み内容について伺いました。同センターの災害対応マニュアルは、事業継続計画（BCP）を策定し、従来よりも早期の医療サービスの復旧を目指しています。また、施設外の大規模災害に備えた「災害医療班派遣マニュアル」が整備され、各病棟では毎月1名の派遣要員が決められ、担当者は備蓄庫内（写真①）の専用ロッカーに着替えや食糧を準備して随時の派遣に備え、月末には担当者間の引継ぎが行われています。

写真①　備蓄庫

救急部門だけでなく 全部門で災害対応

感銘を受けたのは、救急部門だけでなく、全部門で災害対応がなされている点です。各病棟では、ポケットサイズ（撥水加工・リング付）のアクションカードがステーション内に掛けられ、勤務者は発災した場合に自分が何を担うかを就業開始前に確認します。年2回の病院全体の災害訓練では、外来部門、手術部門、病棟などすべての部署が災害時の医療派遣に備えた訓練を行います。また日常では各病棟で「3分間シミュレーション」や定期的な設備点検が行われています。栄養管理部門では、発災から9食分の献立が決められており、アレルギー対応も行います。薬剤部では128品目の緊急災害用医薬品を備蓄管理しています。

全看護師が経年別に応じた 研修受講

看護部の教育体制として、全看護師は、新人研修（1年目）、災害研修Ⅰ（2～3年目）、災害研修Ⅱ（4～5年目）が必修であり、さらには災害看護研修専門レベル、DMAT 研修・災害看護研修エキスパート等が組み入れられ、災害看護のエキスパートとしてのキャリアアップが支援されています（写真②）。

写真②　災害看護研修の様子

今回の訪問を通して、組織的な取り組みを継続して行うことの重要性を再認識しました。平時にできないことは災害時にもできないことを念頭に、当委員会でもさらなる検討を重ねていきたいと思います。お忙しい中、説明や案内をしてくださった職員の皆様に謹んで感謝を申し上げます。　（災害救護対策委員会　佐々木　吉子）

看護の日・看護週間事業

看護の心をみんなの心に
5月12日は 看護の日

看護の日・看護週間とは…

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」と制定されました。この日を含む週の日曜日から土曜日までが看護週間です。

かながわ看護フェスティバル2015開催！

看護や介護への関心を県民へ普及啓発するために、5月9日（土）にクイーンズスクエア横浜にて「かながわ看護フェスティバル2015」が開催されました。ステージでは、オカリナミニコンサートやAEDデモンストレーション、キラキラ体操、災害時の応急手当実演などが行われ、参加された方々に楽しんでいただけたようです。また血管年齢測定や脳年齢測定には順番待ちの行列ができ、進路・復職相談などの「まちの保健室」には、高校生や親御さんの姿も見られ、延べ2,435人の参加がありました。

▲開会の挨拶で「看護の日」の説明をする篠原看護協会長

▲横浜市消防音楽隊により「ドラえもん」や「上を向いて歩こう」などなじみのある曲が演奏されました♪

▲オカリナ奏者舞歌さんによるミニコンサート。澄み渡るような音色に参加者はうっとり♥

▲川崎幸病院「ミドレンジャー」によるＡＥＤデモンストレーション

▲脳年齢測定に真剣に取り組む参加者

▲「看護の日クイズラリー」に親子で挑戦！

▲看護職進路・復職相談コーナーでは真剣に相談する姿が…

▲「こんなに重いとは…」妊婦体験をする参加者

理事会報告

第1回 ｜ 平成27年5月16日㈯

審議事項

1. 平成27年度総会運営について　承認
2. 平成27年度役員改選候補者（案）について　承認
3. 平成26年度事業報告（案）について　承認

協議事項

1. 平成26年度収支決算報告（案）及び監査報告について
2. 会員入会の承認について

報告・連絡事項

1. 日本看護協会理事会（5/8）
2. 平成27年度日本看護協会通常総会代議員研修会について
3. 認定教育課程、学会、研修等について
4. 「かながわ看護フェスティバル2015」実施結果
5. 平成27年度看護協会職員体制について
6. 看護実践教育アドバイザー事業実施報告
7. 新無料職業紹介システム（NCCS）と看護師等の離職情報届出について
8. 平成28年度行政要望の募集について
9. 訪問看護従事者相談窓口の実施報告
10. 平成27年度事業計画について

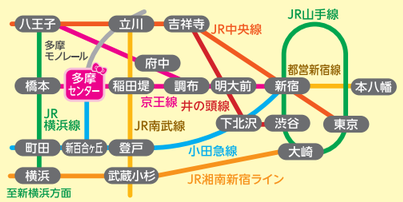
その他

(1) 第17回神奈川看護学会への協力委員のご推薦について（依頼文）

公益社団法人 神奈川県看護協会 主催事業

サンリオピューロランド

期間 2015年8月3日(月)～8月31日(月)までの平日に限り **無料ご招待**
※下記の土日は除きます。
入場+アトラクションフリーのパスポートチケットが5名様無料
会員様とそのご家族が対象です。



電車でお越しの場合

新宿より京王線特急橋本行き利用	約29分
新百合ヶ丘から小田急線利用	約12分
横浜からJR横浜線→橋本から京王線利用	約60分
立川から多摩モノレール利用	約23分

車でお越しの場合

中央自動車道・国立府中インターより約8km
東名高速道路・横浜町田インターより約19km
圏央道・相模原 愛川インターより約18km

2015年	8月	August				
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

お問い合わせ
サンリオピューロランドゲストセンター（9:30～17:00休館日除く） 042-339-1111
ピューロランドホームページ www.puroland.jp

営業時間
10:00～18:00
8/7・8/10～14・21・28は 10:00～20:00

※イベントの詳細はホームページをご覧ください。ここに掲載されている写真はイメージです。※ここに記載されております内容については予告なく変更する場合がございます。(2015/4/7現在)
©'76,'84,'90,'96,'99,'01,'05,'12,'13,'15 SANRIO

公益社団法人神奈川県看護協会 会員専用
サンリオピューロランド利用申請書 982 コピー不可

会員番号　　氏名

ご利用日　　月　　日
ご利用者合計数（3才以上）　　名様

同伴申請者（3才以上の方）
2才以下のお子様は無料となりますので記入不要です。
●会員番号は会員様のみご記入ください。

氏名　　氏名
氏名　　氏名

会員様の居住地区をご記入ください。　　市・町・村　　区

ご利用案内
◎こちらの利用申請書に必要事項をご記入のうえ、必ず神奈川県看護協会会員証と一緒にサンリオピューロランドチケット窓口にご提示ください。入場+アトラクションフリーのパスポートチケットをお渡しいたします。
◎本券1枚で会員様を含め5名様までご利用いただけます。
◎利用申請書のみの提示、または会員証のみの提示では本企画をご利用になれません。必ず「利用申請書」「会員証」の2つを一緒にご提示ください。
◎会員証がまだ届いていない方、又は5名以上でご利用の方は、神奈川県看護協会 総務課 企画・会員班 担当 坂本 045-263-2918までお問い合せください。

こんにちは事務局です

TEL. 045-263-2901　FAX. 045-263-2905

地域連携のための相互研修会のご案内

地域連携に関係する看護職を対象とし、研修や交流を通じて、相互の看護の現状・課題や専門性を理解することを目的とする研修です。

■小田原地区

日　　時／講義　平成27年10月2日・24日
　　実習　平成27年10月5日～21日
　　（期間中1日）
場　　所／おだわら総合医療福祉会館
申込締切／平成27年7月31日必着

■相模原地区

日　　時／講義　平成28年1月7日・28日
　　実習　平成28年1月12日～26日
　　（期間中1日）
場　　所／北里大学看護学部
申込締切／平成27年11月10日必着

詳細・資料請求は神奈川県看護協会ホームページをご覧ください。

問 合 せ／地域看護課　☎045-263-2933

神奈川看護学会参加者募集！

『看護実践をかたちにする』

日　　時／平成27年12月5日（土）
場　　所／パシフィコ横浜　アネックスホール
プログラム／
- 演題発表
- 講演会『看護をかたちにする
　～あなたの看護が明日の看護を創る～
　講師：宮子あずさ先生（看護師 著述業 大学非常勤講師）
- ランチョンセミナー
- 看護研究なんでも相談コーナー
- 認定看護師による相談・体験コーナー

申込期間／8月1日（土）～10月31日（土）
　　参加申し込みにつきましては、各施設に配布いたしました参加者募集案内をご参照ください。

問 合 せ／神奈川看護学会事務局　☎045-263-2926

平成27年度 継続・新規入会手続き受付け中！
～お手続きがまだお済でない方は、お早めにお願いします～

有効期間／平成27年4月1日～平成28年3月31日
入 会 費／20,000円（当協会へ初めて入会する方）
年 会 費／11,000円（日看協5,000円+当協会6,000円）
※年齢によって年会費の一部免除があります。
※所属変更、住所変更等がある場合は、お早めに下記問合せまでご連絡くださいますようお願いいたします。
※詳細・資料請求についても下記へお気軽にお問い合わせください。

問 合 せ／総務課 企画・会員班　☎045-263-2918

平成27年度教育研修C群申し込みについて

申込受付期間／9月1日（火）～7日（月）

※8月1日までに神奈川県看護協会の入会申込書の提出と会費納入が完了している方は、C群を会員料金で受講できます。
※詳細は「平成27年度教育計画」、または別途施設長あてに送付する「教育研修C群日程表」をご確認ください。

平成27年度 施設オープンセミナー受講のご案内

専門看護師・認定看護師をはじめ、著名な講師による研修が公開されます。受講の際はセミナー実施施設へ直接お申込みください。詳細は4月末・7月末発送の「開催一覧」又は神奈川県看護協会のホームページをご覧ください。

問 合 せ／研修課教育研修班 ☎045-263-2926

一日看護体験参加者募集

看護に関心のある高校生・中学生・社会人を対象として一日看護体験を実施します。県民の皆様に健康や看護に対する関心を高めていただき、また将来看護職を志す方へのきっかけとなって頂ければと思います。
一日看護体験実施予定施設一覧は神奈川県看護協会ホームページよりご覧になれます。

問 合 せ／ナースセンター課　☎045-263-2101

広報出版委員会からのお知らせ

広報出版委員会では、看護だよりの表紙に掲載する写真や記事を募集しています。表紙の他、「スペシャリストが行く」の認定看護師等、また各施設で行っている業務や取組の様子等、これは是非紹介したいというものがありましたら、下記までご連絡ください。採用させていただいた方には、謝礼をさしあげます。

問 合 せ／総務課 企画・会員班　☎045-263-2918

表紙の写真

重症心身障害児・者のいのち輝く日々を支援する！

―― 重症児・者福祉医療施設ソレイユ川崎（川崎市麻生区）

ソレイユ川崎は2005年、川崎市に初めて出来た重症心身障害児・者を対象に入所・通所・外来・訪問看護・訪問リハビリを実施する医療施設で、今年で開所11年目になります。ベッド数は110床（うち10床はショートステイ）と少ないのですが、重度の重複障害を持つ方々の生涯に亘る支援をしています。在宅生活が難しい超重症児の方達も病院の中だけでなく地域で生活し「いのち輝く生活」を送る為に医師、看護師、生活支援員、PT、OT、が力を合わせて支援しています。

入所者は3歳～64歳までと各世代ですが施設内には院内学級もあり、養護学校の先生とも協力し障害児の教育の機会を保障しています。ショートステイは在宅生活を続けるために、家族の大きな支えになっています。

また、看護は重心看護の教育研修を受けた「日本重症心身障害児福祉協会認定」の重心看護師が5名在籍しリーダーシップを執り活躍しています。

副施設長　**沖 田 康 子**

編集後記

今年も梅雨が明け、夏がやって来ました。年々暑さを厳しく感じるのは私だけでしょうか。地球温暖化を肌で感じている今日この頃です。夏バテ対策を立てて暑さを乗り切りましょう!今後も皆様にタイムリーな情報をお伝え出来る様に、広報出版委員も頑張ります！

（K・O）

看護だより KANAGAWA July. 2015 No.163 7月号
発行●公益社団法人神奈川県看護協会　〒231-0037 横浜市中区寿2丁目31番1　TEL.045-263-2901(代)　FAX.045-263-2905
発行責任者●篠原弘子　編集●広報出版委員会　印刷●㈱ヨシダプリント
ホームページアドレス●http://www.kana-kango.or.jp/
メールアドレス●kanakan1@basil.ocn.ne.jp